

血企第416号
平成15年10月21日

厚生労働省医薬食品局血液対策課長 様

日本赤十字社 事業局長

供血者からの遡及調査の進捗状況について

平成15年10月16日付事務連絡によりご依頼のありました標記の件については、下記により回答いたします。

記

1. 「供血者の供血歴の確認等の徹底について」（平成15年6月12日付け医薬血発第0612001号）に基づく遡及調査に係る以下の事項

① 調査の対象とした血液製剤の本数

- ア. 対象期間：平成11年4月1日～平成14年6月12日
対象本数：19,140本（平成15年9月30日現在の調査）
- イ. 対象期間：平成14年6月13日～平成15年7月21日
対象本数：6,419本
- ウ. 対象期間：平成15年7月22日～平成15年9月30日
対象本数：1,016本

② 調査を実施した供血者の供血歴の期間

別紙のとおり。

③ 上記①のうち、個別NAT検査を実施した本数

平成15年9月25日現在
HBV：3,903本
HCV：875本
HIV：378本

④ 上記③のうち、陽性が判明した本数

平成15年9月25日現在
HBV：64本
HCV：0本
HIV：0本

⑤ 上記①のうち、医療機関に情報提供を行った件数

(上記①のイの対象期間：平成14年6月13日～平成15年7月21日)

平成15年9月30日現在

情報提供を行った件数：5, 104件

⑥ 上記⑤のうち、医療機関が受血者の検査を実施した件数

上記④で回答した64例について確認を行いました。

72本が71の医療機関に供給され、そのうち53本については既に使用済みであり、他の19本は現在調査中であります。53本の輸血事例の内、7例については、患者さんが既に原疾患等で死亡しております。残り46例中6例については、医療機関から受血者の輸血後検査を実施した結果を得ております。

⑦ 上記⑥のうち、受血者の陽転又は非陽転が判明した件数

平成15年10月10日現在判明しているのは、以下のとおりであります。

(1) HBs抗原陰性	3件
(2) HBs抗原陰性でHBs抗体陽転	1件
(3) HBs抗原陽転	1件
(4) 輸血前からHBs抗体陽性	1件
合計	6件

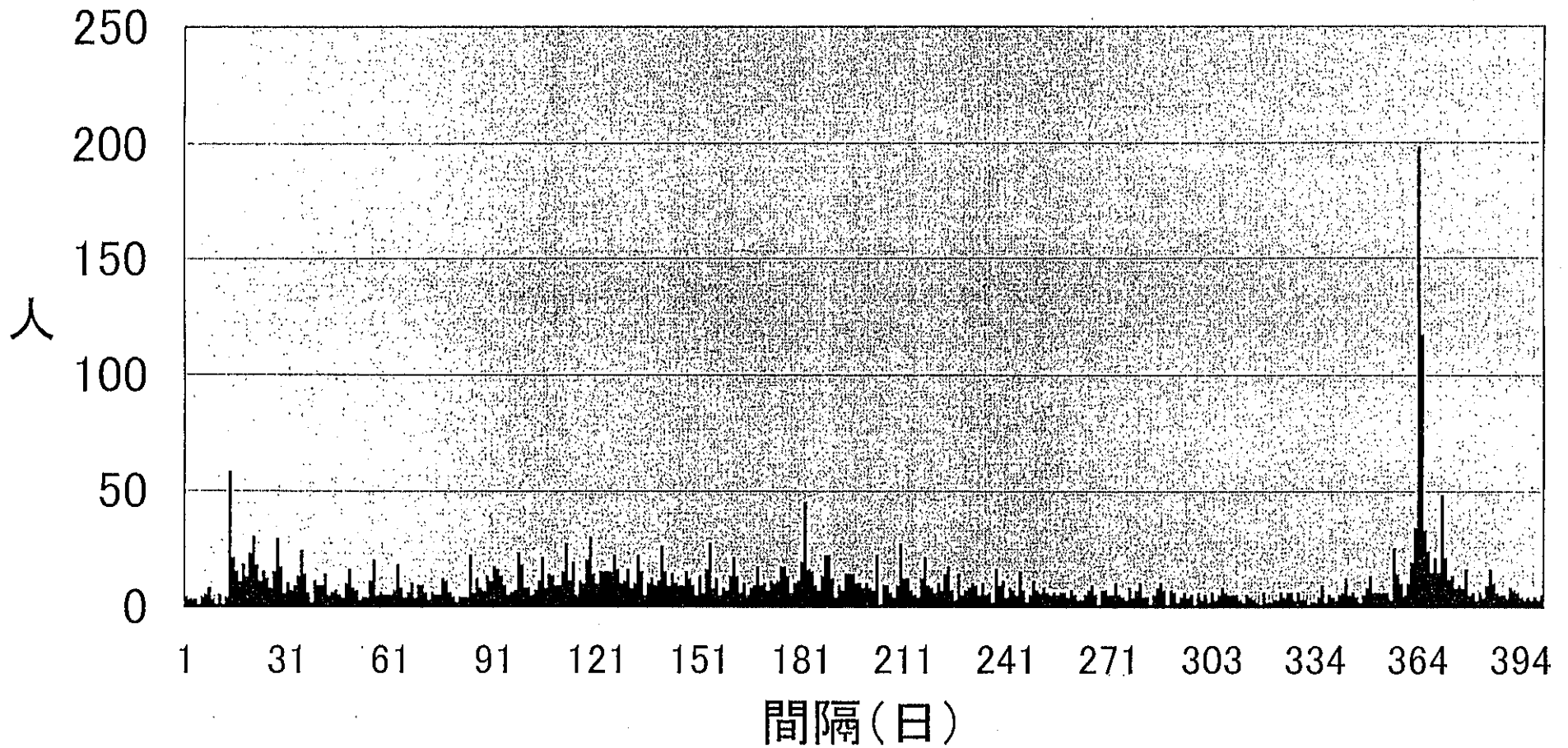
⑧ 上記⑦のうち、医薬品副作用感染症報告を行った件数

(3)の事例について、平成15年9月29日に医療機関から感染症報告の情報が、入り、国へFAXによる報告をした。

遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

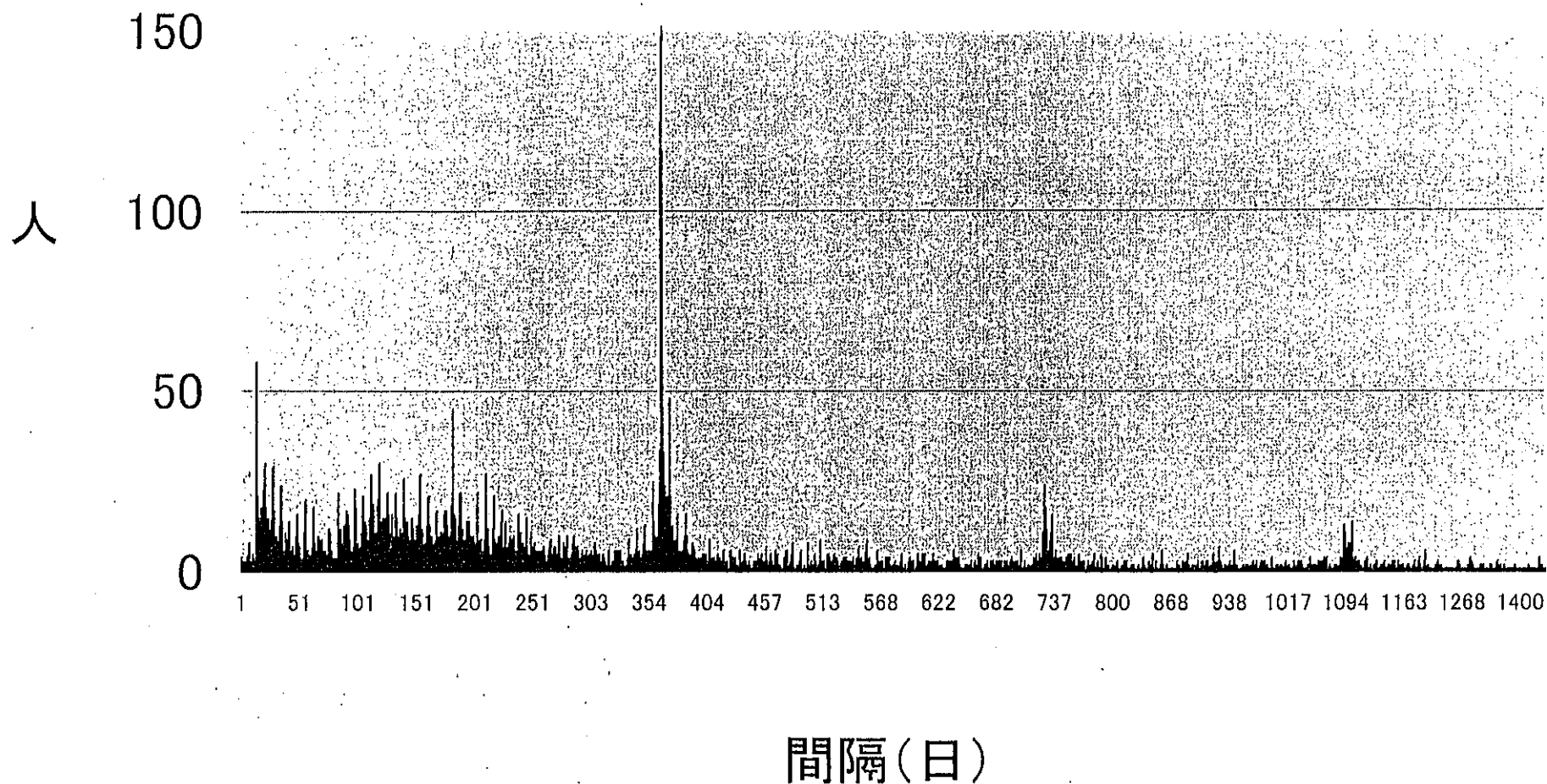
HBs抗原,HBc抗体,HCV抗体,HIV1/2抗体,梅毒検査

(平成14年6月13日～平成15年6月12日採血 過去400日)



遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

(HBs抗原,HBc抗体,HCV抗体,HIV1/2抗体,梅毒検査)



採血:平成14年6月13日から平成15年6月12日

前回採血:平成11年4月1日まで

HBs抗原遡及調査対象献血者の前回との採血間隔
 (平成14年6月13日～平成15年6月12日採血 過去400日)

